

歳時記  
1

京都府監査委員の方々が「介護老人保健施設 春風」の視察に来られました

…地元のみなさんとともに



2月1日

京都府監査委員の方々2名が、乙訓管内の視察にお越しの際「春風」の視察に来られました。

当日は、山城広域振興局副局長、乙訓保健所次長も同行され、当法人の菊地理事長から千春会の法人概要や「春風」についての概略、稼働状況などの説明を受けられた後、施設内を視察されました。



右より村山監査委員、前波監査委員、菊地理事長、石川事務局長、小林副振興局長

昨年5月の開設以来、京都府下でも屈指の施設規模や全室個室・トイレ付の充実したアメニティ、地域

ハビリティを担う重要な役割など、さまざまな点で注目されています。これからも、サービスのさらなる充実に努め「理念の実現」に向けてしっかりと取り組んでまいります。



視察中の監査委員の方々

歳時記  
2

絶対に火事を出さない！  
院内で消防訓練を実施

1月25日

毎年、実施している消防訓練ですが、今回は「厨房からの出火」という想定で行いました。

施設管理の綿密な訓練計画にそって、医師、看護師、その他の部署職員がそれぞれの役割を真剣に努めました。

あつてはならない火災ですが、万一に備えて万全の策が講じられるよう日々訓練を重ねています。



消火訓練中の医師・看護師

歳時記  
3

より良質なサービスを目指し…  
ボリューム満点の  
院内食「千春御膳」登場！

病院では管理栄養士の監修で、栄養価、おいしさ、見た目にも配慮し、心をこめて院内食をお出ししています。



千春御膳

今年は、さらにおいしく召し上がっていただけるよう、月に2回、栄養科で考案した豪華な「千春御膳」（一般食特別メニュー：要予約）の提供が始まりました。抹茶のプリンや大きな海老のミックスフライなど、いつもとは違う豪華&ボリュームのメニューです。

一般食の方を対象に管理栄養士が病室まで伺い、メニューなどご案内させていただきますので、ぜひ、お申込みの上、ご賞味下さい。

編集後記

「卒業」「入学」の桜咲く頃は、キラキラした涙と笑顔で一杯です。別れと出会いを繰り返す、人は懸命に生きているということにあらためて気づかされます。

「命の誕生」から「人生の卒業」までの道のりが、春の陽ざしのように温かく、光満ち溢れるものであるために、千の春と記す「千春会」は「医療と介護」を通じて、春のような優しさや安心を千代に皆さまに届けてまいります。(弘)

表紙写真：元・乙訓医師会会長、監事歴任の七岡先生ご提供

患者さまの権利と義務

当院では、次に掲げる患者さまの権利を尊重します。

- 1 患者さまは誰でも、良質な医療と良質な看護を公平に受ける権利があります。
- 2 患者さまは、医療の内容について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります(インフォームドコンセント)。
- 3 患者さまは、他の医療機関の医療者に意見を求める権利があります(セカンドオピニオン)。
- 4 患者さまは、医師から説明を受けた治療方法など自らの意思で自由に選択し決定する権利があります。
- 5 患者さまは、ご自分の診療録など診療情報の開示を求める権利があります。
- 6 患者さまは、個人の情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

また良質な医療と看護を公平に受けていただくために、患者さまに次の義務をお願いしております。

- 1 患者さまご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にご提供ください。
- 2 十分理解できるまで質問していただき、納得した上で治療をお受けください。
- 3 患者さまおよびご家族の方々は、他の患者さまの治療や職員による医療提供の支障にならないように協力する義務があります。



日本医療機能評価機構認定病院  
**千春会病院**  
〒617-0826 京都府長岡京市開田2丁目14-26  
TEL (075)954-2175 FAX (075)955-4615

2012年3月号 Vol. 29 (2012年3月1日発行)

せんしゅん



ISO9001:2008認証取得  
日本医療機能評価 (Ver.5) 認定病院

<http://www.senshunkai.or.jp/>

千春会

検索

発行責任者：菊地 孝三



写真提供：七岡内科医院 七岡 聖魏 先生  
向日神社にて撮影

理念 (3つの使命)

1. 患者・利用者の自立を支援し、良質な医療・看護・介護を提供する。
2. 仕事に誇りと責任を持ち、社会人としての向上を目指す。
3. 事業の充実により、住民の健康増進と地域社会の発展に寄与する。

基本方針 (5つの志)

1. 優しい心を基本とする。
2. 医療と介護の相互充実を基本とする。
3. 疾病・障害を一体的に把握し、総合的な医療・介護サービスの提供を基本とする。
4. 良好な療養環境の維持並びに向上を目指す看護・介護を基本とする。
5. 互いの立場を理解し、尊重しあう職場づくりを基本とする。

医療法人社団 千春会

## 春を迎えるにあたり



介護部部长 寺山 紀子

思えば昨年3月11日には、東日本大震災という未曾有の災害により、多くの尊い命が奪われ、日本列島が悲しみに包まれました。あれから、はや1年を迎えようとしています。長期にわたり復旧が続けられ、やっと日常生活が戻ってきたと報じられますが、元の生活に戻るための道のりは遠く、地元の方々の辛い思いは計りしれません。けれど日本中、いや世界中の人々が手を差し伸べ復興を誓い合った事を信じ、頑張っていたきたいと切に願っております。

また、今冬は例年にない寒波の到来で豪雪に見舞われましたが、ようやく穏やかな春の日差しが感じられるようになり、新年を迎えるにふさわしい季節の訪れを感じます。

千春会では昨年4月に迎えた新入職員35名が研修を重ね、それぞれの配属先で個別的な指導を受けてきました。理念である「良質な医療・看護・介護の提供」を目指して、各自が責任と自覚を持つ事に努め、この一年ですいぶん成長しました。そして今年も4月に、後輩となる多くの新入職員を迎えようとしています。

さて、今春の「医療」と「介護」の同時改定は「在宅」に重きを置いた制度の改定となりそうです。なかでも2025年に向け、国は政策として推進している「地域包括ケアシステム」の構築を目指しています。これは、かねてより千春会が「理念」に掲げ、日頃から実

践している「医療と介護の連携」をさらに深め、安全かつ安心の在宅生活を支援する体制です。

すでに昨年5月に開設した「介護老人保健施設 春風」は、「在宅生活の支援施設」としての役割を果たすべく、老健施設100床、デイケア200名、ショートステイ20床の規模で機能訓練を充実させ、千春会病院との連携を密に、在宅復帰に特化した施設として機能しています。

今後も高齢者人口は増加を続け、2025年には高齢者人口がピークを迎え、それに伴い独居の高齢者も増えてまいります。さらに介護が必要な独居の方の「住まい」も問題となってまいります。今、法人ではそのようなニーズに応えるべく「24時間型訪問介護」「24時間型訪問看護」「サービス付き高齢者住宅」などへの取り組みをはじめています。さらに向日市に建設中の中規模多機能施設「介護複合施設 東向日（仮称）」など、さまざまな形で地域の方々の受け皿となる準備を進めています。

千春会は事業の拡大に伴い組織も更に大きくなりましたが、地域に信頼される法人として、これからも目標に向かって一つ一つ丁寧に進んでまいります。

その中で法人の柱の一つである介護部は、地域の方々から、さらなる信頼を得るべく、より良質な介護サービスの提供を目指して、職員一同さらに努力を重ねてまいります。

## 東向日 ニュース

### 平成24年 夏 開設予定 介護複合施設 東向日（仮称）

#### 安全に迅速に… 進捗状況 ご報告

向日市に建設中の「介護複合施設 東向日（仮称）」は、皆様のご理解・ご協力のもと、夏の開設に向けて工事を進めております。向日市では初めてとなる「認知症」に特化したデイサービスを併せ持つ複合施設です。

工事にあたりましては、安全はもちろんの事、さらに万全の配慮にて進めてまいります。

施設概要（予定）

- 1階 デイサービス
- 2階 ショートステイ
- 3階 認知症対応型デイサービス



1月19日  
上空より撮影した基礎・基礎梁配筋工事の様子



2月24日  
高いクレーンが立つ建設予定地

## 目指すは さらなる良質

### ご報告

### 「病院機能評価 Ver.6」更新審査 高評価の中間報告

すでに「病院機能評価認定病院 (Ver.5)」である千春会病院は、5年目の更新時期を迎え、昨年12月に更新審査を受審しました。年明け1月の中間報告では、審査された6つの領域すべてにおいて「評点2以下なし」という評価をいただき、あとは認定書（病院機能評価 Ver.6）の到着を待つばかりとなりました。

理事長からは「皆さんの努力の賜です。日頃からの真剣な取り組みが高い評価となりました。ただ、これが最高と言う訳ではありませんので、さらに良質を目指し努力していきましょう。」との話がありました。

これからも、「地域のかかりつけ病院」として、さらなる向上を目指し、日々研鑽してまいります。



「病院機能評価」は、病院が組織的に医療を提供するための基本的な活動（機能）が、適切に実施されているかどうかを評価する仕組みです。（公益財団法人 日本医療機能評価機構ホームページより）

## TOPIX

## ISO9001:2008認証取得

### 本年もISOサーベイランス更新審査を受審

1月31日～2月2日

より良質を目指し、本年度は3日間にわたり「社団法人 日本能率協会」のISO更新審査を「千春会病院」「各介護事業所」の全事業所が受審しました。3名の審査員により、PDCA マネジメントがなされているかなど、どの部署においても細部まで厳密な審査がなされました。



サーベイヤーより説明を受ける法人理事長、院長、各部署長



透析審査中のサーベイヤー

初めての受審となる「ハイパーサーミアクリニック」においても「審査対象事例では、ガン難民と呼ばれる方々の一助となるべくという理事長の理念が、現場で実践されている優れた例であった」と高い評価をいただきました。

千春会では、毎年、外部審査を受審することで、日々の業務の見直しを図り、「より良質な医療・看護・介護の提供」を目指し、法人職員全員が地道な努力を続けてまいります。

千春会では、さまざま研修や勉強会を開催し、医療・介護のスキルや技術の向上はもちろんのこと、全職員が真剣に日々の取り組みとして知識を深めています。



## 院内看護部発表会

「病棟」「外来」「透析」「訪問看護」それぞれが、日々の業務の中での疑問等に取り組み、統計や改善などを元にした研究を発表しました。お互いの知識や技術の共有をはかり、学習することでスキルアップにつなげようとする取り組みは、理事長講評でも非常に評価が高く、院長はじめ、医局ドクターも立ち合っただの大変有意義な発表会となりました。



訪問看護の発表

## 救急研修

糸井副院長が講師となり、院内における救急蘇生の手順や心肺蘇生についての講義、AED の使用方法など救急時の対応を含めた講義と実技研修を行いました。事務職員も指導に従い、心肺蘇生とAEDの操作など、一人ずつ実際に人形を使って研修しました。心肺蘇生での心臓マッサージでは、大変な力を必要とする事がわかり、汗だくになりながらの研修となりました。



人形を使っでのAED体験研修

## 接遇研修

法人全体研修として、外部講師による接遇研修が行われました。どのような場合も患者さま、利用者さまにきちんと対応できるよう、医事課をはじめケアマネージャーや訪問介護、各部署の事務担当者が参加しました。今回は電話対応にも力を入れ、講師の様々な問いかけにスピーディに返答するなど実践で役立つ内容となりました。



指導を受ける事務系職員

良質な  
医療・看護・介護の提供

～内部のさらなる充実を目指して～

千春会では、事業の拡充、医療機器や施設の整備だけでなく常に「心」を大切に、サービスや内面の向上にも日々、努力しています。

心ある  
医療と介護

## 介護部

# 責任者が語る 24年度の抱負

## デイサービス・ショートステイ



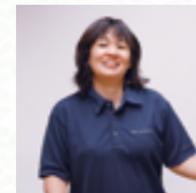
### デイサービス 友岡



和泉 管理者

友岡の良さである「元気と笑顔」を絶やさず、自分の家に帰ってきたようなアットホームさを感じていただきたいと思っています。毎日利用して下さる方でも「今日が一番」と思ってもらえる介護サービスを提供することで、長く続けていただけるように、レクリエーションや機能訓練なども工夫しています。また、自分自身の内面を大きく成長させ、より良いサービス提供を目指すため、新たな施設開設にもチャレンジしてみたいです。

### デイサービス 滝ノ町



瀧本 管理者

私は看護師であり、介護責任者としても長年介護に携わってきた経験を活かし、皆さまが「本当にして欲しい介護サービス」を追求したいと思っています。「こういう事はできませんか？」という声に耳を傾け、本音で頼っていただける身近な存在になりたい。医療・看護・介護を持つ千春会だからできる事を目指し、理念の言葉通り、さらにお一人お一人の満足度が100%になるよう「滝ノ町のおせっかいおばちゃん」としてがんばっています。

### ショートステイ上植野



北 管理者

向日市に「介護複合施設 東向日（仮称）」が新規開設されますので「上植野」のデイサービス・ショートステイの体制を強化して、スムーズに連携できるような地固めをしたいと思っています。向日市初の認知症デイサービスを持つ「介護複合施設 東向日」が、地域の方々の在宅生活をしっかり支えられる施設となるよう努めていきます。また、職員として入職していただいたり、ボランティアさんとして協力していただくなど、地域との一体感も大切に考えていきたいと思っています。

### デイサービス 上植野



喜納 管理者

デイサービスとショートステイを併せ持つ「介護複合施設 上植野」の特徴を活かし、在宅生活をサポートしたいです。「宿泊はイヤ」と思われる利用者さまには、まずデイサービスで「上植野」という施設全体に親しんでいただき、ショートステイへの垣根を低くしたいと考えています。デイサービスの楽しさとショートステイの安らぎを融合した「介護複合施設」ならではの「デイ・ショートの連携」でサポートし、ニーズに応じていきたいと思っています。

### デイサービス 風車



塩井 管理者

認知症対応型としての役割をさらに充実させ、今以上に落ち着いて過ごしていただけるようにしたい。脳活性化レクリエーションなどで認知症予防にも努め、長谷川式（状態を示す項目式評価）や NM スケール（精神状態尺度の点数評価）で状態をご家族さまにお伝えするだけでなく、ご本人の目標設定や過ごし方に活かして行きます。認知症に効果的と言われる「目的を持った外出行事（お花見、カフェなど）」の充実で、四季を感じていただき、歩くことでの筋力アップなどにもつながりたいです。